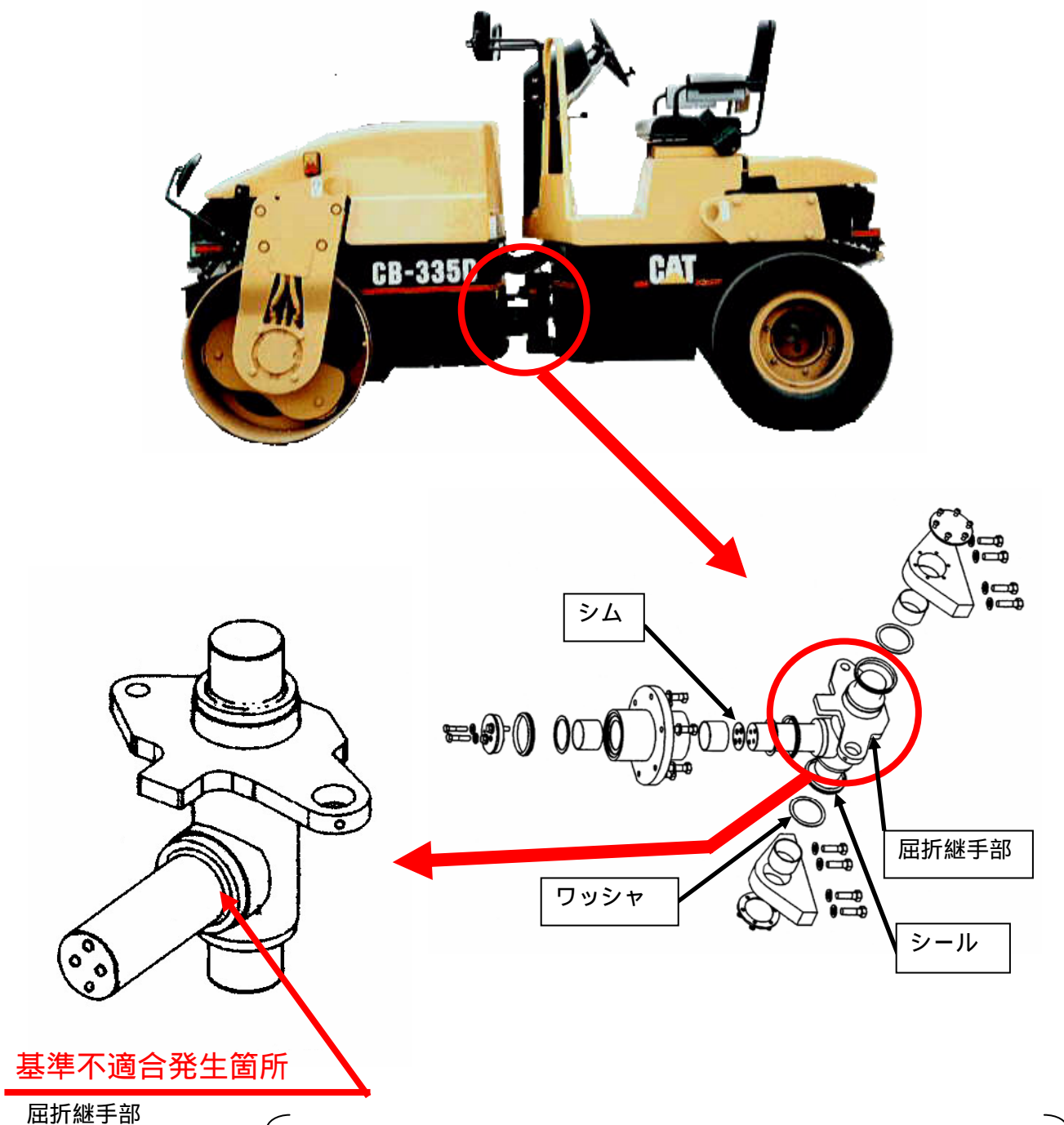


- 改善箇所説明図 -



車台を屈折させ操向するロードローラにおいて、フロントフレームとリヤフレームの屈折継手部の強度が不足しているものがあり、そのままの状態で使用を続けると当該継手部に亀裂が発生し、最悪の場合、亀裂が進行し継手部が折損して、走行できなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、屈折継手部を対策品と交換する。

注：□ は交換部品を示す。

識別：対策済み車両には、屈折継手部取付けボルトに白ペンキを塗布する。